

東秩父村新庁舎建設基本構想の策定に向けたアンケートの結果

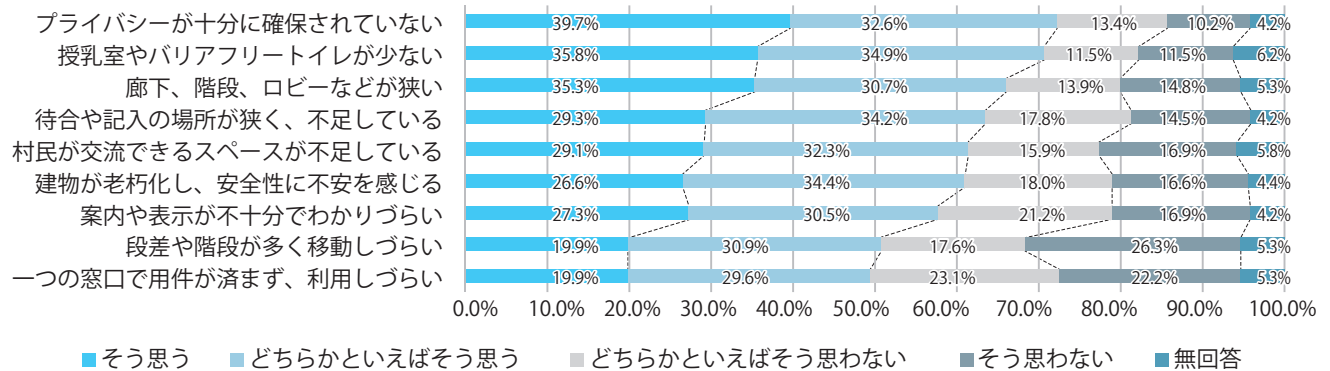
9月に「東秩父村新庁舎建設基本構想の策定に向けたアンケート」を実施したところ、433名の方に回答をいただきました。アンケートにご協力をいただき、ありがとうございました。

ご意見については、今年度策定の基本構想や、来年度以降の基本設計・実施設計に反映してまいります。以下に、今回のアンケート結果について報告します。

現庁舎の施設面・環境面の印象

現庁舎の施設面・環境面の印象を聞いたところ、9項目のうち8項目において「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計が半数を超え、現庁舎への不満を持つ人の割合が高いことが確認できました。

特に、「プライバシーが十分に確保されていない」「授乳室やバリアフリートイレが少ない」の項目の割合が高く、「廊下、階段、ロビーなどが狭い」「待合や記入の場所が狭く不足している」「村民が交流できるスペースが不足している」が続きました。



新庁舎に求められる機能

新庁舎に求められる機能を整理し、その重要性について聞いたところ、17項目のうち16項目において「重要」「どちらかといえば重要」の合計が半数を超える結果になりました。

特に、「災害対策本部機能の強化と適切な配置」「バックアップ機能の確保」の割合が高く、「相談機能の充実」「ライフサイクルコストの低減」「案内機能の充実」「セキュリティ対策の強化」「窓口・待合スペースの環境整備」が続きました。

